

リアル・ワールドからCADへ

商品紹介

Contact

kubit GmbH
Fiedlerstraße 36
01307 Dresden
Germany

phone: +49 351 41767-0
fax: +49 351 41767-29
e-mail: info@kubit.de
www.kubit.de

TachyCAD, DistToPlan



TachyCAD とDistToPlanはトータル・ステーションやハンディ・レーザー計測器のような標準的な測量機器とCADソフトウェアを統合します。TachyCADとDistToPlanにより、測量機器はCAD環境でのマウスのように動作します。これは、現場での作業で最終図面を検討できることを意味します。このソフトウェアとハードウェアの有効な統合環境により、効果的な測量が可能になります。そしてそれが、現場での最終計画を可能にし、その実際に即した結果を即座に導き出します。オフィスでの後工程が減少し、無駄なやり直しや補測をなくします。



TachyCAD

PhoToPlan



As-build測量を行う最良の方法は、現場のデジタル・イメージを背景にCAD上で描画する事といえます。この方法は、現場写真を正確な位置情報と組み合わせることにより行われます。

PhoToPlanは正確なスケールでデジタル写真やラスターをCAD上に表示します。トータル・ステーションによって計測された基準点や写真による幾何特性によって、写真正規化が行われます。正規化されたイメージはCAD上に正確なスケールで正確な位置に挿入されます。特別な機能により、たくさんの写真から大きな一枚の図面を容易に作成することも可能です。



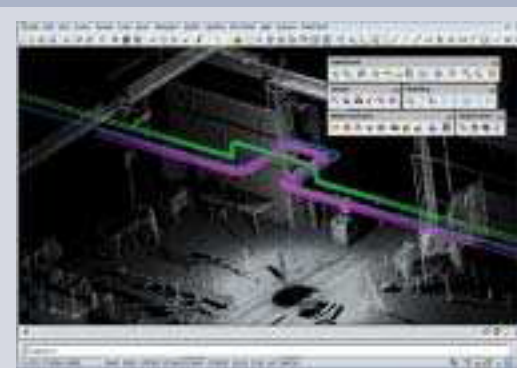
PhoToPlan

PointCloud



PointCloudとPointCloudProはAutoCAD上での無数の点群の表示と処理を可能にし、それを利用したCADの通常オペレーションを可能にします。各点の座標はマウスのワン・クリックで得られます。PointCloudはあらゆるメーカーのデータ・フォーマットをサポートします。

PointCloudのセクション・マネージャーは点群の簡単な管理を可能にします。一度定義されると、断面とその詳細は何度でも参照できます。不一致検出機能により点群とCADデータの不一致を検出します。面合わせの為の複数の機能は、角と端の検出に有効です。PointCloudは点数制限がありません。そして写真画像の併用を可能にします。独特な方法により、PointCloudは高解像度写真と合成させます。

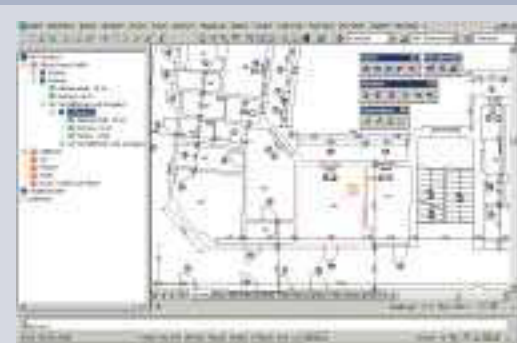


PointCloud

hylasFM

今まで古くて更新するCADの図面は単なる評価とCAFMに対する手動での移動のみ可能でした。更に準備の悪い追加データの変換は手動で行われなければなりません。

HylasFMはそんな図面の評価と最適化を自動化します。ギャップを閉じ、重複ラインを除き、ポリゴンを生成します。部屋、窓、ドア、備品といった構造要素のスタンプやシンボルを作成し、二次元図面を三次元モデル化し、面積を一般ルールに基づいて計算し、備品目録を記録し、関連図形を評価ブロックにコンバートします。フレキシブルで簡単に適合できるデータモデルを全てのCAFMシステムに提供します。



HylasFM

- > TachyCAD
- > PhoToPlan
- > PointCloud
- > DistToPlan
- > HylasFM



適用分野

- 建築**
- 重化学と工業プラント**
- 施設と土木**
- 地理**

測量機器

- トータル・ステーション**
- ハンディ・レーザー計器**
- カメラ**
- レーザー・スキャナー**

AutoCAD上で稼動

- TachyCAD**
 - > 現場での計測と描画
 - > 3Dマウスとしてのトータル・ステーション CADへの直接入力
 - > 内容と精度を現場で管理
- DistToPlan**
 - > ハンディ・レーザー計器へのBluetooth接続
 - > 室内壁、窓、ドア等の現場での直接計測
 - > エリア計測
- PhoToPlan**
 - > 写真から計測へ
 - > 写真画像の基準点や幾何要素による正規化
 - > スキャニングした地図や計画の正規化
 - > 写真モザイク処理
- PointCloud**
 - > AutoCADでの膨大な点群計測
 - > 3Dレーザー・スキャナー点群のAutoCADへの読み込みと表示
 - > 写真画像と点群の合成

hylasFM

- > CAFMのためのデータ・キャプチャー
- > 古いデータの更新処理
- > CADプラン
- > CAD製図の自動評価

計画

情報システム

三次元モデル

成果

CAD

リアル・ワールドからCADへ

複雑な対象物を早く正確に記録する為に、測量のプロフェッショナルはいつもKubitのソフトウェアを使います。一つのものの計測の為にあらゆる計測機器の利用に基づいて、Kubitのソフトウェアは全ての測量技術をCAD機能に統合します。

1999年から発展してきたKubitのソフトウェアが、測量データ、CAD要素としての付加情報、そして幾何的な構造情報の取得を効率化します。